

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

# 同友

DOYU 2012 June 6 Vol.551  
MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE



福岡同友会 第50回 定期総会

特集

2012年度 福岡県中小企業家同友会運動方針  
“**全社一丸**”の強じんな企業づくり

同友会  
3つの目的

## よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

## よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

## よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

## 今月の表紙



福岡同友会 第50回 定期総会

## 「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部まで

締め切り…平成23年8月号は平成23年7月1日必着

投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵送先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは n\_ooba@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

## 特集

2012年度

福岡県中小企業家同友会運動方針 …… 3

6月は「中小企業憲章推進月間」ですよ …… 11

6月行事案内 …… 12

第80回 景況調査 …… 14

理事会報告 …… 15

## Information

## 復興支援CD『SMILE AGAIN』

おかげさまで、9,740口(487万円)の義援金が  
寄せられています

この間、同友会の取り組みに賛同していただきました会員様をはじめ、各地同友会、一般市民の方々、各行政機関、報道機関など心温まるご支援をいただき、ありがとうございます。来る7月12日に開催される第44回定時総会(岐阜)にて、被災地同友会へ贈呈いたします。

福岡同友会は今後も息の長い被災地支援をしていきます。よろしくお願ひします。

チャレンジフェスタ 2012  
in FUKUOKAにて

# 福岡県中小企業家同友会運動方針

## 2012年度スローガン

# “全社一丸”の強じんな企業づくり 黒字経営をめざし、組織経営に挑戦しよう!!

2008年9月のリーマンショック以降、日本経済は厳しい状況が続いている中、昨年3月11日に宮城県沖を震源地とする国内観測史上最大の「東日本大震災」が発生し、未曾有の大災害となりました。また、東京電力福島原発の放射能漏れ被害の不安が未だ続いております。

このような深刻な打撃からようやく立ち直りつつありますが、日本経済は依然として停滞感が続き、あらゆる産業が大きな岐路に立たされています。

政治の混迷、円高、デフレ、世界金融問題、電力問題、製造業海外移転など、私たちを取り巻く経営環境は本当に厳しくなっています。

2010年6月に閣議決定された中小企業憲章では、「中小企業は経済を牽引する力であり、社会の主役である」とうたわれています。私たちはこうした社会からの期待をしっかりと受け止め、自覚と誇りをもって、この混迷した時代を切り開いていかなければなりません。

このような厳しい経営環境の中にあっても、私たちは経営者の責任と覚悟をいつも問われています。同友会の「労使見解」は常に私たちに経営者としてのあるべき姿勢を問いかけ、労使関係の創造的発展こそ企業成長の原動力であることを示し続けてきました。だからこそ同友会で学び、経営指針書をつくり、社員と共に育ちあい、地域に雇用の場を作りながら黒字経営をめざし、自らの企業の存続と発展のためには、「全社一丸の強じんな企業づくり」が何よりも大切です。組織経営に挑戦しなければなりません。

黒字経営をめざしそして、たくさんの中小企業経営者にも呼びかけ仲間を増やし連帯の力を結集し、中小企業憲章でうたわれている社会を名実ともに実現しましょう。それらの活動の中で、来年の福岡同友会創立50周年(2013年4月)を迎えます。50周年記念事業を取り組む事を通じて、さらなる発展をめざしましょう。そのために次のような活動を展開します。

### 企業づくり・ 経営者づくりの活動

1 充実した、学び合える支部  
例会づくり 【地区会・支部】

#### めざす姿

会員経営者の生き方や哲学、経営姿勢や方針が本音で報告され、グループ討議で深められ、報告者も参加者も学びがあり、勇気付けられる例会が感動を呼び起こす。そして、企業で実践しその結果を会に報告される善循環が起きている。

同友会で「例会」というと会員の体験報告とグループ討議が行われ、労使見解、経営指針、共育が深められる会合であるという認識が共有できている。

#### ビジョンの目標

- 会員はどこの支部の例会にも出られる状況をつくる。
- 全体平均例会出席人数アップと参加率60%
- 「例会開催マニュアル」の完成

#### 2012年度方針

- ① 例会は自社の経営課題をもちより、経営体験の交流を通して学びあう場であるということをしつかりと認識し実施する。
- ② 同友会の支部例会は、原則として経営体験報告とグループ討議を基本としており、企画段階から支部役員会が責任を持ち、支部例会開催3ヶ月前を目標に計画案を地区会に提出して、一層充実した内容になるように幹事会で学びあい、討議する。
- ③ 会員は県下で開催される支部例会へは、どこにでも参加できることをPRし、参加しやすい雰囲気をつくる。開催日や開催内容の告知の仕方を工夫する。
- ④ 例会開催につき、1回以上のプレ例会を行ない、グループ長・グループ発表者研修を持って報告内容や討論テーマを具体化する。
- ⑤ 「まとめ」の重要性を認識し、例会は「座長」を置いて同友会理念の学びを深めるものとする。また「室長」をおき、円滑な運営で学びが深まるようにする。

⑥例会への会員参加数や参加率、ゲスト目標など支部ごとに目標を定め、その達成に向けて日常訪問活動や連絡体制を確立してブロック会の充実を図る。

⑦例会のデータベース化をはかる。(報告内容をブログ形式でHPにアップする。改訂e・do youにてデータベース化を行う)

**2** 50周年記念事業「全国研究集会(全研)」「誘致開催(2013年2月)」「実行委員会」全国行事の意義(中同協)

各同友会と中同協における同友会運動及び経営の研究と実践を発表、交流し、専門家の協力もえながら、同友会理念にもとづく、時代の変化に適応した運動のあり方と企業づくりの方向性を学びあう。

## 〈2012年度方針〉

第43回中小企業問題全国研究集会(全研)に力を集中し、本年は経営者フォーラムをこの行事にふりかえます。

①全会員でとりくみ、全国の仲間を迎えます。

②第43回全研の実行委員会体制は、経営者フォーラム委員会と全研実行委員会とが連携してとりくみます。

③第43回全研を該当月(2013年2月)の支部例会に振り替えて開催するよう要請します。

**3** 経営推進本部(新設)による労使見解をベースにした、共同求人・社員共育、経営指針の三位一体の活動を通じて組織経営をめざす。

## ① 労使見解の実践

### めざす姿

「雇用は最大の地域社会への貢献であり会社発展の原動力である」ととらえ、定期採用で求人できる会社づくりと同友会理念を経営者と社員が共有し、お互いが当てにし、当てにされる関係をもって、自社の発展成長をめざすための共育が行われている。

### 「ビジョン」の目標

・同友会理念を理解した社員がいる企業づくり。

・求人、共育活動への参加企業100社をめざす。  
・障がい者雇用の促進のための就労支援  
・社員が学ぶ同友会大学の開校

## 〈2012年度方針〉

①「人間尊重の経営とは何か」について、地区や支部で具体的な取り組みを実施する。(地区・支部)

② 現求人共育委員会を「共同求人委員会」に、現経営労働委員会を「共育委員会」に、現経営指針推進委員会を「経営労働委員会」に名称変更し、共育委員会にて企業の中堅社員が同友会理念を学び、経営者のパートナーになるための機会をつくる。(共同求人委員会・共育委員会)

③ 障がいの者の雇用を促進する。(バリアフリー委員会)

④ 男女共同参画・ワークライフバランスを研究する。(女性部委員会)

## ② 経営指針の作成と実践

### めざす姿

労使見解にもとづいた同友会的経営指針を全会員が作成し、それをもとにした経営を行っている。結果として会社が発展成長している。

### 「ビジョン」の目標

労使見解にもとづいた経営指針の確立と実践が繁栄する重要ポイントとして、5年後2013年度までに成文化企業1,000社をめざす。

## 〈2012年度方針〉

① 会員の経営指針成文化数を把握する(経営労働委員会・地区会)

② 「経営指針作成セミナー」(2泊3日)を、委員会主催で開催する。(経営労働委員会)

③ 経営指針書作成と実践をすすめていくために、「経営指針作成セミナー」参加者のために、フォーアアップの会を開催する。(経営労働委員会)

④ 経営指針書づくりの基礎コース「あすなる塾」は、経営労働委員会主催、各地区会が運営する。共通テキストを使用し、「経営指針作成セミナー」受講の際、内容の差が生

じないようにする。(経営労働委員会・地区会)

⑤ 企業変革支援プログラムを活用して、自社の企業づくりの検証をすすめる。地区会が率先して推進する。(経営労働委員会・地区会)

## ③ 企業革新にとりくむ

### 「経営推進本部」

① 「経営革新支援認定」会員の交流会を開催し、経営革新進捗状況等の情報交換を行う。

② 「経営革新支援認定企業」の紹介を通じて、とりくみへの啓発を進める。

③ 中小企業振興センター等関係機関と連携して、認定取得のための支援を行う。

**4** 「物やサービスを買う時は、会員企業から」経済交流の活発化

### 「理事会」

経済交流三原則  
会員間の経済交流・取引は相互に助け合う活動です。信義・友情・自己努力の三つを経済交流の三原則にしています。

● 同じものを買うなら会員企業から、会員にはなるべく、安

くて良いものを提供する。

●率直に意見を出し合い、仕方なくお義理で取引するのをやめ、お互いに利益を保障する。

●取引を通じて、会員同士の「友情」と「信頼」が一層深まるよう努力する。

＜2012年度方針＞

① 買い物や購入は、同じものなら会員企業からを呼びかける。

② 地域内好循環のために、信頼関係にもとづく経済交流をさらに促進する。

⑤ 産学官連携にとりくみ、新たな仕事づくりを推進  
【企業連携推進委員会】

＜2012年度方針＞

① 「FAST」の活動を通じて新たな仕事づくりをすすめる。

② 業種別関連部会の活動をすすめる、企業間連携を通じた仕事づくりをすすめる。

⑥ 国際交流活動の推進

【国際交流委員会・地球環境問題委員会】

＜2012年度方針＞

① 企業の国際化に対応するために活動を強化する。具体的には

・中国東北部へ日本製品を販売する拠点として、大連チャレンジショップ（大連CS）のさらなる活用

・シンガポールや香港などでの海外へ日本製品を販売する拠点作り活動を支援する。

・さまざまな海外関連の仕事その他の情報を会員へ提供する。

・他県同友会の国際関連部会との連携

② 福岡県の「グリーンアジア国際戦略総合特区」構想を研究し対応を進める。

⑦ 企業の社会的責任（CSR）を果たす。

めざす姿

私たちの先輩は、1973年第一次オイルショックの時、売惜しみなどが横行する中、「我々は決して悪徳商人にはならない」と宣言し、

この精神はその後、「国民や地域とともに歩む中小企業をめざす」という理念になって明文化されました。昨今の様々な事象を見るにつけ、この理念の実践を問われています。その実践の先に、「中小企業憲章」があります。

＜2012年度方針＞

① 中同協の同友会への参加企業数をふやし、CO2削減に取り組む。（地球環境問題委員会）

② NPOとの定期的な交流と協働をすすめる、ソーシャルビジネスの研究と学習を進める。（NPO交流・ソーシャルビジネス特別委員会）

③ 企業内で女性活躍推進、子育て応援を進める。（女性部委員会）

⑧ 事業承継

【同友すばる特別委員会】

＜2012年度方針＞

同友すばる特別委員会で事業承継の力キキュラムを検討し、実施する。

⑨ 経営相談活動【経営相談室】

＜2012年度方針＞

① 正副代表理事会、および代表理事経験者で構成し、引き続き、気軽に相談できる体制を継続する。

② 行政、他団体、金融機関との連携の強みを生かし、課題解決を図る。

③ 専門家会員（税理士、公認会計士、司法書士、弁護士、社会保険労務士、中小企業診断士、弁理士等）の協力をえて円滑な相談を行う。

※具体的には、定例で継続的なテーマをきめた説明会を開催し、個別相談をつけるとりくみをスタートさせ、能動的な相談機能が発揮できるようにする。

④ 顔と企業が見える関係を強め、地区や支部などでも日常的に身近に相談ができる関係をつくっていく。

経営環境改善の活動

① 中小企業憲章・条例推進の運動【中小企業憲章推進本部・政策金融室】

めざす姿

・中小企業の存在が、社会においてなくてはならないものとして、自他共に評価、確認されている状態。（中小企業憲章が国会決議により制定されている状態）

・福岡県に中小企業振興基本条例ができ、振興会議が結成されている。

ビジョンの目標

・福岡市、北九州市、久留米市、大牟田市、飯塚市、直方市で中小企業振興基本条例が制定されている。さらに、すべての市町村での制定をめざす。

＜2012年度方針＞

① 中同協が提起した4つの課題を重点として運動をすすめる。

● 各同友会は憲章・条例推進を方針化し、担当部門を設ける。

● 憲章・条例の学習運動を提起、企画し、会内に限らず行政、他団体とも連携してすすめる。

● 条例制定、見直しを計画的

に進める。

●憲章、条例推進運動を「三つの目的の総合実践」としてとらえ、会の組織強化と運動しやすくする。

②中小企業憲章の意義を理解し会内外に伝える。

③主要自治体に政策要望提言を行う。その中で中小企業振興基本条例の制定を推進する。

●福岡県に対しては、今までどおり政策金融室が主体で行ない、本部も参画する。

●県内6市に対しては、本部と各地区地域政策部が連携して行なう。

④主要自治体単位で、本部と各地区地域政策部は、地域活性化のための勉強会などを行ない、行政との連携を強化する。

⑤他団体、機関との連携を推進する。

●他の中小企業団体との連携  
商工会議所、中小企業団体中央会、商工会、商店街組合などとの連携を推進する。

●大学との連携づくり  
大学で中小企業経営者による講座を設置していただくことにより、連携を強化する。

●金融機関との連携づくり  
政策金融室を中心に、金融機関と懇談会や勉強会などを行ない、連携を強化する。

## 2 景況調査 【景況分析室】

### 〈2012年度方針〉

福岡同友会会員を対象に、四半期ごとに景況調査を実施し、分析報告を会内外に行なう。

## 組織強化の活動

### 1 会員増強運動の推進

【会員増強戦略本部】

#### めざす姿

●福岡県内の隅々に同友会理念が広まっている状態。

●人口10万の地域に1000人の同友会支部ができている。

●すべての活動の結果として県下の法人企業数の10%の会員数に到達する。

#### ビジョンの目標

●なぜ会員をふやさなければならぬかを理解している役員が多くなり、増えるしくみができあがり着実に増強がすすんでいる。

●支部の中で会員が増え、空白地域へも広がって支部ができる(糸島、宗像、朝倉、田川、京築など)

●2013年度(2014年3月会員数)3,000名の同友会の達成。

●2013年度(2014年3月会員数)3,000名の同友会の達成。

### 〈2012年度方針〉

●2013年度(2014年3月会員数)3,000名の同友会の達成のための活動。

●会員定着のとりくみを強化します。拡大目標だけでなく退会削減目標(数・率)なども明確にして意識的にとりくみます。

①ブロック活動の充実を図る。

②新会員フォローアップセミナー参加を義務とする。

●会員増強の中長期的な戦略(仕組みづくり)を策定し、組織機能と連携して活動をすすめる。

③本部長を中心に、各地区会長が副本部長体制で推進する。

④会員増強手引書を活用する

⑤増強活動を持続するため、増強の状況がリアルタイムの見える化で意識強化を図る。

⑥新役員対象の増強研修会を開催する。

⑦委員会活動にゲストを誘うための「オープン講座」(仮称)を開催する。

⑧会員増強のための全県決起集会を開催する。

⑨県商工部・あすばる・金融機関等と提携し起業セミナーを開催する。

⑩未設立地域 糸島支部(仮称)の新設を検討する。

⑪女性会員を増やす。

2 創立50周年記念行事を行う

【理事会】

〈2012年度方針〉

①東日本大震災被災中小企業を支援し、雇用を生み出すために、キャンペーンソング「SMILE AGAIN」CD制作と普及

②全国研究集会(全研)の誘致開催

③記念総会・式典

④記念誌編纂

⑤記念増強

⑥中小企業憲章2周年記念「ふるさとがえり」上映会、及び

びパネルディスカッション

### 3 地区会の強化 【地区会】

#### 〈2012年度方針〉

昨年度より地区会は、運動方針の推進機関として中心的な役割を担い、支部活動及び予算の承認や検証、入退会審議などの統括機能をもつことになり、発展的な議論がより活発に行なわれるように、地区会の充実に努める。また、支部活動の活性化を以下の共通した項目(数と率)で検証する。

(現状の把握と目標の設定)  
会員数(新会員数と定着率)・例会参加・ブロック会参加・経営指針成文化・全国行事参加・求人共育活動参加・e・doyouログイン人数(回答)

4 広報、情報化活動の強化  
【広報・情報化推進本部】

#### めざす姿

マスコミヤ自治体・他団体から、経営者団体として認知されている。中小企業経営者に対して

て、人脈による入会に頼るだけでなく、広報による入会も行われている状態にする。

**ビジョンの目標**

- 定期的な記者会見を行う（毎月・四半期ごと景況、臨時調査など）
- マスコミ関係者との懇談会が定着している。

**〈2012年度方針〉**

- ① 委員会活動、ブロック活動や例会をホームページ、改定e・doyouへ掲載できる組織を構築する。
- ② ホームページを体系化し、充実する。
- ③ e・doyou活用促進
- ④ 記者懇談会の開催
- ⑤ 景況調査による記者会見（対外報道部・景況分析室）

**5 役員づくりの強化**

【理事会・役員研修室】

**めざす姿**

同友会の歴史と理念を理解した役員が運動を進め、役員企業も堅調に経営し会員をリードしている状態。

**ビジョンの目標**

- ・ 支部役員全員が役員研修大学を修了している。
- ・ 役員が年1回以上、全国交流会に参加するようになっている。
- ・ 同友会運動と自らの経営体験を重ねながら話ができる語り部となっている状態。

**〈2012年度方針〉**

- ① 役員は全員、経営指針にもとづく経営にとりくみ、全社一丸をめざす。
- ② 役員研修大学のカリキュラムを再構築する。
- ③ 役員研修大学に、支部、地区、県の役員の受講を義務とする。
- ④ 役員研修室に同友会内の会員研修を統括する。役員研修大学を中心にして体系化を図る。

- 新会員フォローアップ研修（会員増強戦略本部が開催）
- 支部役員研修（支部が開催）
- 地区役員研修（地区が開催）
- 理事研修（理事会が開催）
- 全県支部長研修（理事会が開催）
- 正副代表理事研修（正副代表理事会が開催）

- 新役員に対する会員増強研

- 修（会員増強戦略本部が開催）
- ⑤ 女性役員を増やす。
- ⑥ 全国行事、中同協役員研修会、九州沖縄ブロック行事に参加する。（理事会、地区幹事会）

**6 組織の整備**

【理事会・地区会】

**めざす姿**

県、地区、支部がきちんと機能している状態。

**ビジョンの目標**

- ・ 顔が見え企業が見える適正規模（100名）支部
- ・ 地域（行政区）に根ざした支部づくり・地区会の確立。
- ・ 委員会活動に多くの会員が参加している状態。

**〈2012年度方針〉**

- ① 全会員が自社の経営課題に沿って、最低1つ以上の委員会（複数可）に登録する。そのために委員会の紹介冊子を改訂し徹底する。
- ② 2011年度の経験をふまえ、理事会の構成を検討する。
- ③ 福岡地区会の分割、支部再編を検討する。

- ④ 年度方針、ビジョンの検証と新たなビジョンの策定（ビジョン委員会）
- ⑤ 法人化について引き続き、会内で討議を深める。
- ⑥ 次代の企業と同友会運動を担う青年経営者の活動を強化する。

**7 健全財政の推進**【総務財政室】

【理事会・地区会】

**めざす姿**

健全財政となっており、長期的な財務戦略の上で有効に財務運営が行われている。

**ビジョンの目標**

- どの支部に所属しても同じ処遇を受けられる事を目標に、財政が全県一本化されている。
- 長期的戦略にそった財務構造になっている。

**〈2012年度方針〉**

- ① 健全財政のための仕組み整備
- ② 支部繰越金の活用

全支部から要望提案を出して、理事会にて有効な使い道を2013年3月を目途に、県全体で統一した使用方法を明確にする。

**8 事務局強化**

【正副代表理事会議】

**めざす姿**

事務局が会員のパートナーとなっている。

**ビジョンの目標**

- 運動推進機能、シンクタンク機能、活動検証機能が果たせるようになっている。
- 日常的には、あいさつや3Sが徹底され、明るくやりがいのある職場になっている。

**〈2012年度方針〉**

- ① 事務局の役割と位置づけを明確にし、会全体で共有する。
- ② 就業規則や賃金体系など、職場環境の改善にも取り組む
- ③ 会員訪問の強化（現場で知る、要望をつかむ）
- ④ 専門性の強化（情報発信、シンクタンク機能）
- ⑤ 事務局担当制のグループ化の推進（チーム内連携）

# 第50回 定期総会

2012年4月25日(水)  
リーガロイヤルホテル小倉



## ご来賓の皆様 (敬称略)



井手九州経済産業局産業部長



服部福岡県副知事



松崎北九州市副市長

九州経済産業局	産業部長	井手 信一
福岡県	副知事	服部誠太郎
北九州市	副市長	松崎 茂
北九州市産業経済局地域産業振興部	中小企業振興課長	庄村 俊彦
北九州市産業経済局地域産業振興部	貿易振興課長	加藤 賢次
北九州市産業経済局総務政策部	産業政策課長	大竹 真貴
北九州市環境局	環境未来都市推進室環境産業担当課長	山本 浩二
福岡県中小企業団体中央会北九州支所	支所長	黒木 勝治
公立大学法人北九州市立大学 大学院マネジメント研究科	教授	城戸 宏史
国立大学法人九州工業大学	理事	鹿毛 浩之
九州国際大学 経済学部	准教授	三輪 仁
(財)北九州産業学術推進機構中小企業支援センター	センター長	秋成 宏治
北九州銀行	地域振興部長	吉富 真二
日本政策金融公庫北九州支店	支店長	陶山 清之
日本政策金融公庫八幡支店	支店長	時岡新一郎
(株)商工組合中央金庫北九州支店	支店長	久保 喜誉

- 14:30 開会あいさつ  
物故者への黙祷  
資格審査報告  
総会表彰  
永年会員表彰  
会員増強表彰  
特別表彰



乾杯の音頭をとる諸岡氏

15:00



2011年度の総括報告をする  
中山代表理事

### 【総会審議】

- 第1号議案「2011年度活動報告」
- 第2号議案「2011年度決算報告」
- 第3号議案「2012年度運動方針案」
- 第4号議案「2012年度予算案」
- 第5号議案「2012年度役員交代」

18:00

18:15 交流会

19:30 閉会



質問に答える中村代表理事



決算報告をする  
長井総務財政室長

## ■物故者に黙祷

2011年度に亡くなられた方々のご冥福をお祈りして黙祷

清水 靖仁氏(嘉飯支部)

山田 暁子氏(久留米支部)

# 2012年度 福岡県中小企業家同友会運動方針

## 総会表彰 (敬称略)

### ■ 会員増強支部表彰

福友支部(拡大数)…43名

### ■ 会員増強個人表彰

- 有馬 進 (北九州支部)
- 田浦 通 (かすや支部)
- 中村 高明 (筑豊支部)
- 中野 正志 (福友支部)
- 北原 勉 (博多支部)



会員増強個人表彰の北原さん

### ■ 会歴30年表彰

- 和田 則雄 (南支部)
- 坂口 勝利 (北九州支部)
- 松本 恒憲 (中央支部)
- 鐘江 貴昭 (くるめ支部)



30年表彰の松本さん

### ■ 会歴20年表彰

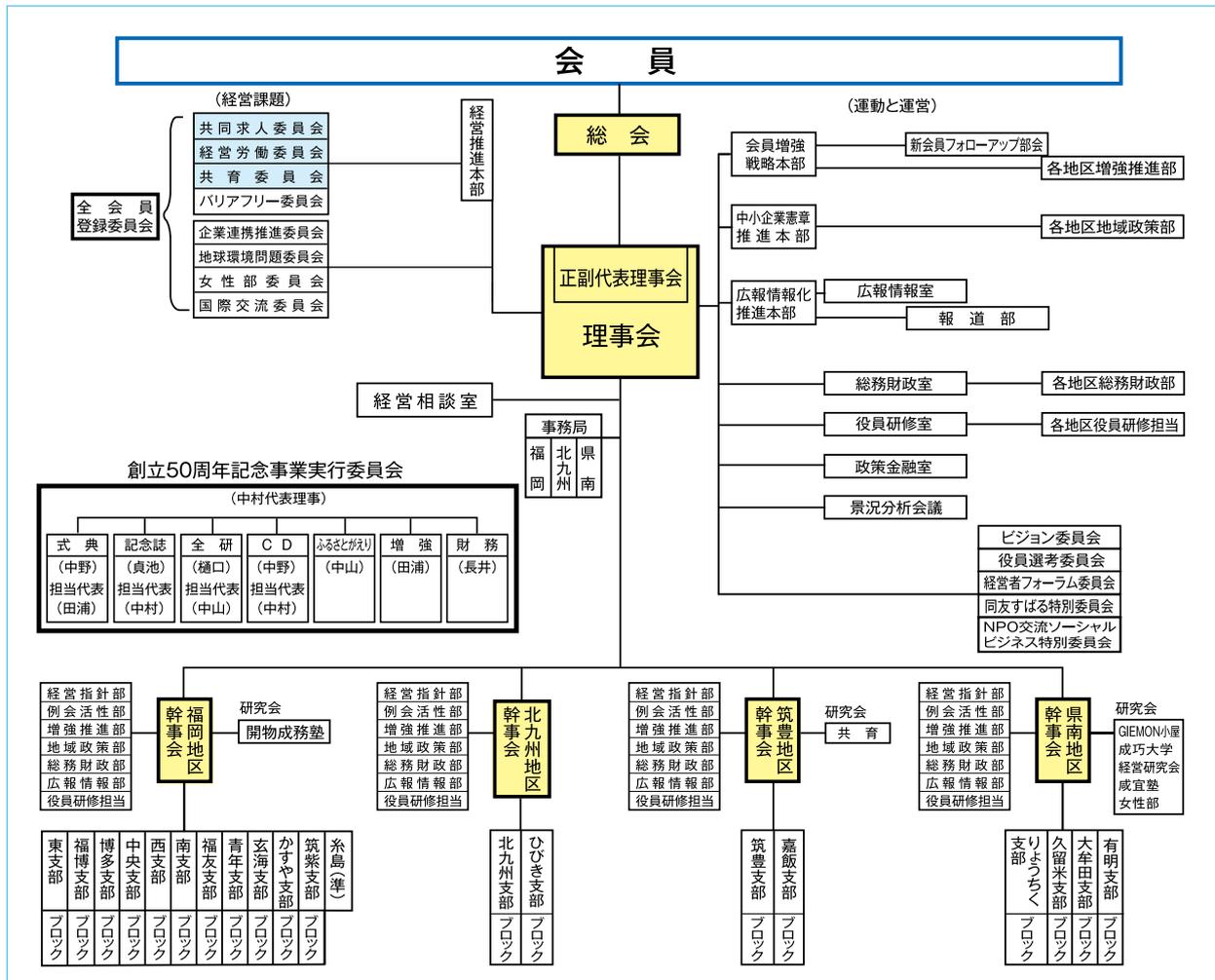
- 春日 好則 (西支部)
- 榎本 健次 (南支部)
- 山口 静生 (福友支部)
- 新内 弘子 (南支部)
- 山科 康也 (福博支部)
- 大場善右エ門 (福博支部)
- 中川 良 (博多支部)
- 大仁田 拓光 (大牟田支部)
- 白原 憲則 (筑紫支部)
- 藤木 喜秋 (有明支部)
- 上村 常憲 (南支部)
- 石蔵 義孝 (筑紫支部)
- 西村 象吾 (玄海支部)
- 佐東 和芳 (中央支部)
- 田中 正行 (博多支部)
- 高松 浩二 (玄海支部)
- 川添 英樹 (中央支部)
- 植原 正明 (筑紫支部)
- 友永 勝三 (東支部)
- 大石 秀明 (福友支部)
- 山下 桂治 (博多支部)
- 吉田 耕二 (かすや支部)
- 面出 隆男 (北九州支部)
- 林 眞一 (久留米支部)
- 坂口 壹義 (大牟田支部)
- 用澤 義則 (玄海支部)
- 小山 徹志 (西支部)
- 原 啓介 (西支部)
- 福島 忠博 (大牟田支部)
- 松野 國一 (西支部)
- 日高 美治 (博多支部)
- 宗 隆文 (西支部)
- 阿比留 恭之 (筑豊支部)
- 遠藤 正徳 (北九州支部)
- 秋好 哲美 (ひびき支部)
- 坂井 憲彦 (玄海支部)
- 堤田 秀雄 (東支部)
- 井上 明 (東支部)
- 井上 文生 (博多支部)
- 金子 毅 (博多支部)
- 田口 正章 (北九州支部)
- 細井 一信 (北九州支部)
- 真崎 勝子 (有明支部)



会員増強支部表彰の福友支部

## 組織図

■ は新組織・再編組織



2012年度 福岡県中小企業家同友会運動方針

2012年度 役員名簿 (敬称略)

役職名	氏名	事業所名	社内役職
代表理事	経営相談室長・景況分析会議議長・創立50周年記念事業全体統括・記念誌担当代表理事 中村 高明	(株)紀之国屋	代表取締役会長
代表理事	中小企業憲章推進本部長 創立50周年記念事業全研担当代表理事 中山 英敬	(株)ヒューマンライフ	代表取締役
代表理事	会員増強戦略本部長 創立50周年記念事業記念式典担当代表理事 田浦 通	(株)シティーライン	代表取締役
副代表理事	広報情報化推進本部長・報道部長 女性部委員長 村山由香里	(株)アヴァンティ	顧問
副代表理事	経営推進本部長・創立50周年記念事業全研実行委員長・ビジョン委員長 樋口 康治	(株)アイル	代表取締役
副代表理事	経営推進副本部長・経営労働委員長 林田 浩暢	(資)若竹屋酒造場	社長
地区会長	福岡地区会長・会員増強戦略副本部長 創立50周年記念事業記念式典実行委員長 中野 正志	(株)福岡リロケーション	代表取締役
地区会長	北九州地区会長・会員増強戦略副本部長 有馬 進	(株)不動工業	代表取締役
地区会長	筑豊地区会長・会員増強戦略副本部長 鶴田 和寿	コースイ(株)	代表取締役
地区会長	県南地区会長・会員増強戦略副本部長 黒田 剛	(株)総本家黒田家	代表取締役
理事	(直前代表理事) 福田 賢輔	(株)△□○	取締役特別顧問
理事	(直前代表理事) 岩本 博	(株)エフ・ティ・シー通信	代表取締役会長
理事	総務財政室長 長井 士郎	(株)フォーユー	代表取締役
理事	政策金融室長 石蔵 義孝	(株)石蔵商店	代表取締役
理事	広報情報化推進本部副本部長・広報情報室長・創立50周年記念事業記念誌実行委員長 貞池 龍彦	(株)アビリティ・キュー	代表取締役
理事	役員研修室長・役員選考委員長 船山 稔	(株)永光	代表取締役
理事	共同求人委員長 時枝 寛	(株)コミプラ	代表取締役
理事	共育委員長 光本智恵子	(株)すこやか工房	代表取締役
理事	企業連携推進委員長 伊藤 裕一	伊藤建築設計事務所	代表者
理事	地球環境問題委員長 末竹 哲	(有)日研	代表取締役社長
理事	バリアフリー委員長 三輪 公平	I・WA・MI(株)	代表取締役
理事	国際交流委員長 伊藤 栄樹	伊藤中小企業診断士事務所	中小企業診断士
理事	経営者フォーラム委員長 林田 達	(株)彩-いろどり-	代表取締役
理事	同友すばる特別委員長 白石 静馬	(株)テシマ	代表取締役
理事	NPO交流ソーシャルビジネス委員会 吉原 勝己	吉原住宅(有)	代表取締役
理事	福岡地区副会長・会員増強副本部長 笠置 重子	(有)タイセイ	代表取締役
理事	福岡地区幹事長 東 和範	(株)九州トラベルサービス	代表取締役会長
理事	北九州地区副会長 古場 則光	(株)トラストスリー	代表取締役
理事	北九州地区幹事長 永久 美生	永久工業(株)	代表取締役
理事	筑豊地区副会長 中川 甚広	(株)ベストプラン	代表取締役
理事	筑豊地区幹事長 牟田 淳一	牟田鉄工(有)	代表取締役
理事	県南地区副会長 林 眞一	まるは油脂化学(株)	代表取締役
理事	県南地区幹事長 松本 洋一	大松住宅設備(株)	代表取締役
理事	支部長 船越 岩人	(株)山幸蒲鉾	代表取締役社長
理事	支部長 藤吉紀良美	(株)アイ企画	代表取締役
理事	支部長 北原 勉	社会保険労務士法人 COMMITMENT	代表社員
理事	支部長 前田 雅史	エイエス九州(有)	代表取締役
理事	支部長 古屋 勇一	あおぞら法律事務所	弁護士
理事	支部長 濱田 浩光	貼りアップ(株)	代表取締役
理事	支部長 森 茂博	和新工業(株)	代表取締役社長
理事	支部長 中村美賀子	(株)メリーグラシス	代表取締役
理事	支部長 滝山 博光	西南タイル(有)	専務取締役
理事	支部長 山本 博一	(有)漸建築設計室	代表取締役
理事	支部長 松谷 繁信	(株)モーターブロック	代表取締役
理事	支部長 坂本 敏弘	計測検査(株)	代表取締役
理事	支部長 市丸 皓士	(株)TSS	代表取締役
理事	支部長 重信 好文	(株)ソーラー・エコー	代表取締役社長
理事	支部長 廣岡 正儀	(株)フクデン	代表取締役
理事	支部長 田村誠一郎	(株)タムラ	代表取締役
理事	支部長 松田 青起	(有)みなと工芸社	代表取締役
理事	支部長 園田 嘉生	園田税務会計事務所	税理士
理事	支部長 鐘江 守	東亜染工(株)	代表取締役社長
理事	事務局長 川畑 義行	福岡県中小企業家同友会	事務局 長

# 6月は「中小企業憲章推進月間」ですよ！

中山 英敬（代表理事・中小企業憲章推進本部長）

中同協は中小企業憲章が閣議決定された6月を「中小企業憲章推進月間」と位置づけ、6月4日に「中同協・中小企業憲章推進月間キックオフ集会」を開催し、この「月間」のスタートを宣言します。全国の各同友会において、憲章推進のための学習会やイベントなど、様々な企画が練られており、全国一斉にこの取り組みが始まります。福岡同友会でも憲章推進本部を中心に企画が練られ、2つの取り組みを行ないます。

**福岡同友会の取り組み**  
1つ目の取り組みは、中小企業憲章アンケートです。この憲章で政府は中小企業

を高く位置づけ、個別具体的な中小企業政策を実施する上での行動指針を8つ示しています。そこで今回のアンケートでは、政府がこの8つの行動指針を実践できているかどうかを評価します。憲章が制定され2年が経ち、中小企業とこの憲章がどのように関わっているのか、その現状を探ります。「中小企業憲章をどのように活かすか」が問われている中で、今後の課題を捉えていきます。このアンケートはすでに配信されていますので、多数の皆さんの回答をよろしく願います。

2つ目の取り組みは、映画「ふるさとがえり」上映会とパネルディスカッションです。この映画は自主上映会によるもので、地域の絆を描いたものです。その内容は、地域社会の課題を浮き彫りにし、地域をもっと考えなければと呼びかけます。ここで映画による問題提起だけで終わらずに、パネルディスカッションにおいて問題の本質を探り、解決の方向を見出していきます。地域に若者が育たない、居つかないのは何故なのか。仕事がないからではないのか。地域を支える基盤は何か。このような問いかけから、皆で一緒に中小企業の役割を考え、中小企業の認識を高めていきます。参加対象者は、会員、社員、家族、経営者、行政担当者、学校関係者、学生などです。幅広く参加を呼びかけてください。

## 福岡同友会創立50周年記念事業 中小企業憲章制定2周年記念

中小企業憲章制定2周年記念 福岡県中小企業家同友会創立50周年記念事業

**考えてみませんか！  
地域に根ざす中小企業の役割を！**

映画『ふるさとがえり』上映と  
パネルディスカッション

この映画は、地域社会の課題を浮き彫りにし、地域をもっと考えなければと呼びかけます。第1部で映画を見た後、第2部でパネルディスカッションでこの映画の思いを共有し、中小企業の役割を考えます。そして、地域での中小企業の活躍を高め、「中小企業憲章」「中小企業振興基本条例」の意義を再考します。

参加費 1,000円 (ひとり)

第1部 映画『ふるさとがえり』上映 (2時間 15分)

第2部 パネルディスカッション「地域と共に生きる中小企業」(1時間)

パネラー 藤 弘樹 (福岡県立大学 経済学部長)  
パネラー 松田 一樹 (福岡県立大学 経済学部長)  
パネラー 崎野 寛五 (九州大学 経済学部長)  
モデレーター 村山由香里 (NPO法人 福岡県中小企業家同友会)

日程 2012年 6月16日(土)  
受付 13:15 開場 14:00 終了 17:30

会場 都久志会館 大ホール  
福岡市中央区天神4-8-10 電話 092-741-3335

主催 / 福岡県中小企業家同友会 共催 / 中国四国九州内閣ブロック(福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄) 後援 / 九州経済産業局・福岡県中小企業団体中央会

### 中小企業憲章の認識を高めていきましょう

福岡県民、市民全体に中小企業の認識を高めていきたいと思っています。そのような思いから、「福岡同友会創立50周年記念事業（未来）」としての取り組みでもあり、皆で一緒に盛り上げていきましょう。また、この上映会の企画は、「中小企業憲章制定2周年記念事業」として、九州・沖縄ブロックの各同友会との共催でもありま

す。7月には筑豊地区会において、「中小企業憲章シンポジウム」が開催されます。これは、国（中小企業庁）と飯塚市、嘉麻市、桂川町の2市1町、それぞれの地域の中小企業団体、金融機関や大学なども巻き込んだ、大掛かりなイベントです。これらの取り組みを大きなうねりとし、福岡全体に中小企業憲章の認識を高めていきたいと思っていま

6月16日(土)14:00~17:30  
映画「ふるさとがえり」上映と  
パネルディスカッション  
参加費 / 1,000円

98年に資金ゼロから独立創業、「日本一のコールセンター」を掲げ、夢に向かって突っ走るなか次から次に苦難の連続、その年の10月自らの意思で同友会に入会。支部例会や全国総会に積極的に参加する中で、経営指針の大切さ、社員の生かし方などを学び実践を繰り返し苦難を乗り越えて成長した。この経営体験は全国総会や全国研究会などでも報告された。

## 19 日 18:30—21:00 久留米支部6月例会

### 私の経営とこれからの夢

■ 萃香園ホテル

■ 才田 亜希子氏 株式会社ベルディオ・コミュニケーションズ 代表取締役 (久留米支部)

今回は、会社設立後7年で多角経営(ドコモショップ経営、外国車販売、クレープ事業等)を実践し、国内外を飛び回る才田さんに、主宰会社の歴史や経営の考え方、また今後の夢について報告いただきます。この厳しい経営環境のなか、国内外を飛び回る才田さんのバイタリティについても学べるものと思います。

## 20 水 18:30—21:00 嘉飯支部6月例会

### 美田を残すな!ビジョンを残せ! ~社長は社員に見通しを示せ~

■ バドゥール・コトブキ 飯塚市片島1丁目7-62 ☎ 948-22-5138

■ 林田浩暢氏 合資会社 若竹屋酒造場 14代目社長(りょうちく支部)

今回は若竹屋酒造場林田氏に経営者の心構え、事業承継等について実体験を基にしたお話をして頂きます。皆さんも、今後会社をどの様な姿にしていけばいいか? 経営者として社員にどうあるべきか? 事業の承継はどうあるべきか? 色々と問題を抱えていると思います。今回の林田氏の報告で必ずやその悩みのいくつかでも解決すると考えてます。

## 20 水 18:30—20:30 福博支部6月例会

### 元気な経営者や仲間がいる同友会をどうやって活用するか

~有言実行!全国オンリーワン幼稚園の経営戦略とは~

■ IPホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎ 092-262-2009

■ 北口 龍馬氏 学校法人福岡自然学園とつき幼稚園 理事長(福博支部)

今年度支部新会員の北口氏。彼の経営する幼稚園はユニークかつ斬新な教育体制で毎年申込者が殺到するほど全国的に有名な幼稚園。1981年幼児教育に情熱を燃やし商社を脱サラ、以降設立、運営まで様々な困難を克服して現在に至っております。そのカギは二つ。常に明確な中長期経営ビジョンの作成実施検証をして次の5年先を考えること。もう一つは野芥軍団を始めとする同友会メンバーとの出会い、協力があつたからだといえます。特にその具体的な同友会メンバーとの交流報告は本年度の支部テーマである「元気な経営の仲間作り」にふさわしく、同友会活動の良さを再認識できる報告であると思います。本年度最初の例会奮ってご参加くださいませ。

## 20 水 18:30—21:00 南支部6月例会

### 経営指針に基づく同友会型企業づくりの実践! ~苦難を乗り越えた経営体験報告~

■ 天神ビル 福岡市中央区天神2丁目12-1 ☎ 0120-323-920

■ 中山 英敬氏 株式会社 ヒューマンライフ 代表取締役社長(南支部)

中山代表理事が得た同友会での学びと気づきはどのようなものだったのでしょうか。経営体験報告から自身の経営姿勢は? 社員は生き生きと働いているか? 会員の皆さんと学び合ひましょう。今期の支部方針に経営指針作成、更には、浸透があります。お互いに課題を語り合い解決しましょう。

## 20 水 18:30—20:30 有明支部6月例会

### リスクマネージメント力を向上させるツール 「クロスロード」体験ワークショップ

■ ブラウンシュガー

■ 進行役/野間 善正氏 有限会社ネオ 代表取締役(有明支部)

今回は、阪神・淡路大震災の教訓から生まれたリスクコミュニケーション・ツール「クロスロード」を使った体験ワークショップを実施します。突発的な出来事への対応を自らの問題として考えると、答えが一つでは無い問いに対する様々な価値観を、お互いに共有する事で、個々の思考性や判断のクセなどを体感し、変化に対応するリスクマネージメント力の向上を図ります。是非、ご出席下さい。

## 21 日 18:30—21:00 中央支部6月例会

### 実践プロジェクト始動!! ~ 中央支部の新たなプロジェクトが、あなたの会社を成功へと導く ~

■ 天神ビル 11階 9号会議室 福岡市中央区天神2丁目12-1

■ 木場 秀行氏、西嶋 仁子氏、小橋 洋治氏(中央支部)

新たにスタートする中央支部は装いも新たに始動します。超目玉は、三つの実践プロジェクト活動。

- ① マネージメント実践プロジェクト
- ② IT実践プロジェクト
- ③ 新連携実践プロジェクト

この三つの実践プロジェクトとは何か? どんな活動をするのか? それぞれのプロジェクト担当副支部長に熱く熱く語ってまいります。大きく様変わりする中央支部の新たな取り組み。いち早く知る 絶好のチャンス!

## 21 日 18:00—21:00 東支部6月例会

### 未来を見つめて前進しよう! ~現状に満足? 未来は大丈夫ですか? ~

■ 福岡県中小企業振興センター2F 大ホール

福岡市博多区吉塚本町9-15

■ 廣岡 正義氏 株式会社フクデン 代表取締役(嘉飯支部)

企業は上昇期→絶頂期→衰退期と進んでいきます。衰退期に入りこのままではと、新しい商品や事業をそれから考えていては本当に手遅れとなりかねません。会社が一番良い時期(絶頂期)になぜ考え、行動しなければいけないのか今回の報告を聞き、経営者として今、行動に移して頂けるような学びある例会にしたいと思います。

## 22 金 18:30—21:00 りょうちく支部6月例会

### 成功脳で活力経営

■ 原鶴温泉 泰泉閣

■ 吉田 成彦氏 吉田社会保険労務士事務所 代表者(りょうちく支部)

## 23 日 14:00—17:00 同友すばる事業承継塾 第1講

### 事業承継の総論

■ 福岡同友会事務局 福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センター11F

■ 竹田 陽一氏 ランチエスター株式会社 代表取締役(福博支部)

■ 受講料: 2,000円

今年度、同友すばる特別委員会では、年4回にわたり「事業承継」をテーマに勉強会を開催します。昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。いかにスムーズに受け継ぐことができるか。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るため、事業承継を学ぶことは大きな意義があると考えます。承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てる為、共に学びましょう!

## 26 日 18:20—21:00 筑紫支部6月例会

### 現代日本の中小企業の経営課題

■ 筑紫野市生涯学習センター

■ 中村 高明氏 (株) 紀之国屋 代表取締役会長(筑紫支部)

現在および近い将来の国内景気判断・予測、人口問題、金融環境の変化など、我々に身近な問題を提起してもらい、我々中小企業が直面するかも知れない経営課題について報告してもらいます。また、中村代表自身はどのような対策を講じておられるか併せて報告していただきます。

## 26 日 18:30—21:00 FAST第8回 設立記念講演会

### 夢の水素エネルギー社会をめざして

~九州大学 伊都キャンパスから幸せのメッセージ~

■ 福岡県中小企業振興センター 博多区吉塚本町9-15

■ 村上 敬宜氏 九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所教授

## 28 日 18:00—21:00 新会員フォローアップセミナー

■ 福岡同友会会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センター11F

2 日 13:30~

大牟田支部6月例会

役員研修会に振り替え

■旅館 清風荘

11 日 18:30—20:30

地球環境問題委員会  
6月勉強会

「九州における低炭素技術及び低炭素関連ビジネスの市場形成調査」報告

■福岡同友会事務局 福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センター11F

■森永 峰次氏 九州経済産業局資源エネルギー環境部環境対策課 課長補佐  
平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、リスクに対する我が国の脆弱性(エネルギーの安定供給の重要性)を浮き彫りにすると共に、省エネルギーや再生可能エネルギーの重要性を改めて見直す契機となりました。

新年度最初の地球環境問題委員会の勉強会は、会員の環境問題に関する経営課題解決を目的として、九州における省エネ技術や、省エネ関連ビジネスについて九州経済産業局環境対策課の課長補佐 森永峰次氏をお招きし報告いただきます。

14 日 18:30—21:00

経営労働委員会  
労務管理部

就業規則作成セミナー「第1章 採用、第2章 異動等」

■天神パークビル 福岡市中央区大名2丁目8-18

15 日 18:30—21:00

福友支部6月例会

全社一丸となり次代のオンリーワン企業を目指そう

■グランドハイアット福岡

福岡市博多区住吉1-2-82 ☎092-282-1234

■田村 志朗氏 株式会社梓書院 代表取締役社長(福友支部)

今年、40周年を迎える梓書院。昭和47年の創業以来、作り上げた書籍点数は2000点を超えるまでとなりました。今回ご報告を頂く田村社長は、お母様から事業を継承され、社長として5年目となります。そして同友会歴も5年目、社長就任と同時にの入会でした。入会時は経営指針書を懐疑的にとらえていたそうです。しかし同友会で様々な経験していく中、経営指針書の重要性に気付いていくようになりました。そこで自身だけで経営指針書を作成するも、それは形だけのものとなりました。しかしその失敗は、社員と共に経営指針書を作成することの意味を教えてくれるものとなりました。経営指針作成を通じて、経営者としてのあるべき姿を見直し、オンリーワン出版社になるべく日々奮闘する田村氏。本例会では、その具体的な実践例を「全社一丸」という視点からご報告いただきます。

15 日 18:30—21:00

筑豊支部6月例会

事業承継後も選ばれる会社になるために!

■ユメニティのおがた

直方市山部364-4 ☎0949-25-1007

■清家 政彦氏 セイワシステム株式会社 代表取締役社長(南支部)  
筑豊支部6月例会では、「時代に合わせた人材共育」をテーマに、セイワシステム株式会社代表取締役社長 清家政彦氏に報告して頂きます。

日本経済を支える中小企業では近年、経営者の高齢化が進行する一方で、年間に約7万社の企業が後継者不足の為、廃業に追い込まれている、という現状です。さらに後継者は、現代の急激なスピードで変化する時代に対応する為の、難しい舵取りの経営が求められています。日本経済にとって、中小企業の事業継承の円滑化は緊急の課題であると言えます。

今回は、共同求人委員会委員長も務められた清家社長に、自身の体験を通じて、「人材共育」、「選ばれる会社になるために」、「スムーズな事業継承」等の報告を頂きます。

16 日 14:00—17:30

福岡同友会創立50周年記念事業  
中小企業憲章制定2周年記念映画『ふるさとがえり』上映とパネルディスカッション  
~考えてみませんか!地域に根ざす中小企業の役割を!~

■都久志会館大ホール

福岡市中央区天神4-8-10 ☎092-741-3335

■参加費 1,000円

16 日 14:00—17:30

西支部6月例会

「ふるさとがえり」に振り替え

18 日 18:30—21:00

かすや支部6月例会

ミコー薬局が、同友会に入会して得たもの

■粕屋町商工会館2F 糟屋郡粕屋町若宮2-3-1

■古高 優子氏 ミコー薬局 後継者(かすや支部)

古高さんは2012年2月に2泊3日の経営指針作成セミナーに参加し経営指針書を作成。漢方の予防医学の観点から、病気を未然に防ぐ漢方養生を各家庭に普及することを経営理念の主として、社長についていくのではなく理念についていくという考え方を取り入れられます。例会、あすなる塾、経営指針セミナーのフォローアップ勉強会、企業変革支援プログラムの活用、県の経営革新計画書の承認など積極的に取り組まれている古高さんの、経営指針セミナーでの体験と、意識の変化、実際の経営への影響などをご報告いただきます。

19 日 18:30—21:00

博多支部6月例会

もし社員(周りの人)がうつ病になったら

~誰にでもなりうる心の病だからこそ対処法を学びましょう~

■ホテルクリオコート博多

福岡市博多区博多駅中央街5-3 ☎092-472-1111

■八谷 俊朗氏 大濠パーククリニック 院長(博多支部)

今回の博多支部の報告者は、新会員の八谷パーククリニック 八谷俊朗さんです。テーマを、もし社員がうつ病になったら、としており、社員がうつ病から職場復帰に至るまでの過程及び対策を学びます。ぜひともご参加ください!

19 日 18:30—21:00

玄海支部6月例会

経営指針書が示すものとは

~作成過程の苦労や気づき、作成後の効果・変化を学ぶ~

■都久志会館 福岡市中央区天神4丁目8-10

■長嶺 雅透氏、渡辺賢一郎氏、家迫 崇史氏(玄海支部)

これまででも、玄海支部では経営指針書に関する例会・勉強会を開いてきました。今回は、少し趣を変えて、まだ、経営指針書を作成していない方のキッカケになれるような色々なパターンでの報告を用意しています。すでに経営指針書を作成している会員さんからの報告だけでなく作成途中の会員さんの事例を通して、作成の難しさや、今正に苦労している点。また、作成する過程での新たな気づきなど、より身近な体験を共有していけるように工夫しています。企業規模の大小や従業員の多寡に寄らず経営指針書の作成には意義があることを感じ取ってください。

19 日 19:00—21:00

青年支部6月例会

通信業界から学ぶ起業からの軌跡

~私は同友会をこうして活用しました~

■IPホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009

■時枝 憲司氏(株)コムプラエージェント 代表取締役(青年支部)

同友会とは何を学ぶところなのか、まずは同友会理念を知っていただき、同友会、青年支部の魅力を学んでいただきたいと思えます。また、支部活動以外に多くの学びを得られる同友会活動を知っていただきより深い経営の勉強を行うきっかけ作りになれば良いと考えています。時枝氏の起業から現在に至る経営体験を通し、同友会活動に参加することで得られる学びや、その学びを自社にどう活かしてきたかをご報告いただきます。青年支部活動はもちろん、全国行事や県地区委員会活動他支部例会等の魅力もお話いただき、グループ討論で深めていきたいと思えます。

19 日 18:30—21:00

北九州支部 ひびき支部  
6月合同例会

経営指針に基づく全社一丸の企業づくり

~【人を活かす経営】~

■リーガロイヤルホテル小倉

小倉北区浅野2-14-2 ☎093-531-1121

■中山 英敬氏 株式会社ヒューマンライフ 代表取締役(南支部)

## 足踏み状態！一方、春の息吹も！

## 調査要領

調査時 … 2012年3月7日～2012年3月23日

対象企業 … 福岡県中小企業家同友会 全会員企業

調査の方法 … メールおよびFAXの方法による自記記入

回答企業数 … 338社の回答 (回答率…17%)

(製造業/59社、建設業/55社、商業流通業/58社、サービス業/162社、無記入/4社)

企業規模 (従業員数) … 0～10名以下/165社、11名～20名以下/78社、21名～50名以下/53社、51名～100名以下/26社  
101名以上/12社、無記入/4社

企業の所在地 … 福岡地区/222社、北九州地区/35社、筑豊地区/27社、県南地区/43社、県外/7社、無記入/4社

## ■全体的な特徴

●前回単独ではほぼ横ばいとなっていた売上高DIは今回 3.3ポイント改善したが、利益DIは5.9ポイントの悪化となった。第1期景況感が前年第4期より悪化するのには2008年以来的のことである。水準としては売上高DIがやや低いものの昨年同期並みであり、2009年からの回復基調に与えた影響を感じさせる。

●次期予測(2012年4月～6月)のDIは、前回調査の▲2.7に対し、今回は▲3と前回より0.3ポイント悪化。数値的にはほぼ横ばいであるが、「良くなる」「悪くなる」共に増加しており、「非常に悪くなる」は減少している。

## ■業種・従業員規模・地域別の特徴

●業種別にみると、数値改善は製造業(消費財)、建設業(土木)、商業・流通業、サービス業(対個人)であった。一方、建設業(設備)やサービス業(対事業所)は前回の期待に反して悪化となり、全体でもマイナスの変化となった。次期予想としては消費財が改善を目指す一方、建設業3種は悲観的である。

●従業員規模別にみると、31～50名の層で景況の悪さが目立っており、改善の期待はあるものの結果としては横ばい状態である。6～10名の層は予想通りの改善となったが、21～30名の層は予想以上の悪化となった。

●地域別に見ると、北九州地区は前回の予想以上の改善となったが、筑豊地区・筑後地区については大きく悪化となってしまった。

一方、北九州地区は次回について悪化を見込んでおり悲観的であるが、筑後地区も同じく悪化を見込む中で変化見通しとしてはプラスになっている(今回回答と次回予想で回答を良い方へ転じた回答者がいる)。

## ■経営上の問題点

上位5項目については顕著な変動はないものの、「原材料の高騰」「仕入れ単価上昇」に加え「税負担の圧迫」「人件費の増加」なども増加しており、資金面での負担感が増加している点の特徴である。

## ■資金繰り

資金繰りDIは1.4ポイントの改善であり、「余裕あり」などは減少変化ではあるが、「順調」は9ポイントの増加、「やや窮屈」は5.5ポイントの減少と改善している。

## ■今回のオプション設問

## ①中小企業の海外進出

大半が「海外展開は考えていない」と回答したものの、23%は海外展開をしている、あるいは検討していると回答した。少ないとは言えない割合である。また、展開中の事業内容では、シンガポールに会社を設立、タイでの輸出入、中国に工場を設立など、アジア圏での展開が目立った。

## ②震災の影響

震災の影響が「ある」と回答した企業は69件で21.5%となった。その中で、良い影響としては「復興需要」・「代替需要」・

「震災予備・被災地支援需要」等が挙げられた。悪い影響としては「予約・注文が入らない」・「被災地に取引先があり部材の調達困難」・「風評被害」等が上位に挙がった。

## ③防災対策

震災後、企業として防災に「取り組んだ」との回答は52件(17.9%)であった。取り組んだ内容としては、「避難訓練」「震災時マニュアルの作成」「防災グッズの購入」等が挙げられたほか、「データのクラウド化」「情報セキュリティの強化」等の回答も挙げられた。

## 【会議中に述べられた意見】

・1,500円の商品に1万円のコストがかかるようになってきている(通信販売)

・ちょうど景気の踊り場だと感じている。景気というよりは企業別での体力差が出ている。事業承継がしっかりできている企業は強い(税理士)

・以前は1人を採用するのに30万円のコストで済んでいたが、現在は2倍～3倍に跳ね上がっている。JR博多シティや、大企業が東京から本社を福岡(九州)に移転している影響もあると感じる。(コールセンター運営)

・昨年は上向きであったが、今年の1月～3月は前年割れ。(建築)

・新築着工件数、特に戸建てが増えている。「消費税が上がる前に」、という影響もあると感じる。また、震災後から既設マンションの改修工事が増えた。(住宅設備)

## 【以下、研究者からのコメント】

・アメリカのモーターショーに参加。以前は「技術」を押していたが、今回は「売れる車」を前面に押し出していた。実際に売れている。車が売ればアメリカは強くなる。少なからずその影響が日本にもあると思う。

・中国では国内物価が上昇し、人件費も上がっている。また2016年には人口がマイナスに転じる。労働人口も少なくなると予想されている。そのため中国政府は「国内産業」に重点を置くと考えられる。あまり海外企業を優遇しなくなるかもしれない。

・インドネシアの人口が増えている。元々、日系の中小企業が多いため、これから影響がでてくると思う。

・これからの日本は、やはり「復興需要」が下支えになると思う。未だ足踏み状態であるものの、冬の冷え込みからは脱却しつつある。先行き不安は回避され、春の息吹がやってきていると感じる。

・福岡はアジアに近く、東京から本社移転が増えるなどしているものの、「アジア」という大きな枠組みから見ると、まだ知名度の低い都市であると感じる。「アジアを代表する都市」として存在価値を高めていくことが福岡の課題ではないだろうか。

## 【分析会議 議長コメント】

景況は春の息吹も感じられますが、企業変革支援プログラムステップ1を使い自社の現状を分析し、さらにステップ2で経営課題克服に向けた具体的方策を導き出しましょう！

# 2012年度 第1回 理事会報告

■日時：2012年5月9日(水) 15:00～18:30

■会場：福岡県中小企業振興センター 501 会議室

■出席：40名(欠席委任13名) 出席率：70%

■議長：樋口副代表理事

## □開会あいさつ(中山代表理事)

今日の理事会を楽しみにしていました。新理事が加わり新年度がスタートします。めまぐるしい変化が起こっている中ですが、特に最近感じたことは、中小企業に対する国などの見方が変わってきているという事です。従来は、中堅・中小企業を施策の対象として考えていましたが、今回の震災からの復興の動きの中で、小企業や自営業が経済の根幹を支え、地域経済を支えている事が明確になりました。そこで、日本の元気復活はそこに光を当てる事として動き始めています。しかし、その実態はほとんどつかんでいないのも実情です。日本各地で「ちいさな企業未来会議」が開催されています。福岡では5月28日に開催されます。ぜひ積極的に参加して声を出していきたいと考えています。その変化の基本は、2010年の中小企業憲章の制定です。私たち自身が中小企業家として自覚をもって取り組みたいと思います。

## ■協議事項

### 1.2012年度理事会について(中山代表理事)

#### ①予算の考え方

「申請型予算とは」「支部の独自性の課題」「地区・支部の予算組みの課題」について考え方を明確にすると共に、今後解決すべき課題として提起されました。

#### ②理事の責任と役割

「同友会運動発展のために」より引用しながら、理事としての自覚と理事の責任と役割について提起。特に「総会や理事会で決議された方針や施策の実行に責任を持ち、同友会運動と自社経営を不離一体で実践すること」が強調されました。

#### ③理事会・地区幹事会の役割と機能

資料の組織の役割と機能の概要(たたき台)について提起。今後協議していくことを確認しました。

※グループ討議「提起をうけて、理事の責任と役割について討議」

### 2.創立50周年記念事業について

#### ①第43回全研実行委員会(樋口実行委員長)

開催要項案が提起されました。

- ・メインテーマ(案)を「今こそ、社会の主役である中小企業が日本を変える!」～中小企業憲章の精神を企業と地域のすみずみまで～
- ・13分科会(うち3分科会を福岡が担当)と記念講演
- ・記念講演講師候補者を5月末までに推薦してほしい
- ・参加費が一人20,000円程度になりそうなので、福岡としての参加費補助を、従来の全国行事の基準とは分けて検討する必要がある。

など提起され、概要は6月5日の中間協幹事会に提案し承認を受けることが報告されました。

#### ②中小企業憲章制定2周年記念事業「ふるさとがえり+パネルディスカッション」(中山代表理事)

中小企業憲章制定2周年記念として、次の活動が行われる事が提起されました。

- 中同協主催で、中小企業憲章推進月間キックオフ集会(6月4日、衆議院議員会館)
- 福岡同友会中小企業憲章推進本部
- ・e.doyuによる「中小企業憲章アンケート」の実施。専門家の集計分析の上、理事会に報告。
- ・映画「ふるさとがえり」上映とパネルディスカッション。

中同協九州沖縄ブロック共催になっていること。大学、行政、会員企業の社員、金融機関等に呼びかけてほしい。

#### ③CD「SMILE AGAIN」普及状況(中野副実行委員長)

現在の普及枚数と残り枚数を報告した後、

- ・6月末まで完了をめざす
- ・7月12日～13日の中間協定時総会にて義援金の贈呈を行う事
- ・地区、支部の総会でぜひ呼びかけてほしい
- ・5月24日～25日の九州沖縄ブロック支部長、支部活動研修交流会でも改めて訴えることなどが提起されました。

### 3.会員増強のとりくみ(田浦代表理事)

①4月入・退会者および会員数の確認および2012年度のとりくみについて

・2011年度期末現在全国の会員数41,976名と史上最高を記録した。一方福岡同友会は、会員を減らしている。この結果を見ると、入会は例年に近い数あるが退会がそれを上回っているため減少になっている。なぜ退会が多いかと考えると、不満足の数ではないかと思ひ、「会員満足度調査」を実施しているため、一人でも多くの会員から回答が得られようとするため。同時に、可能であればヒアリング形式も実施して、会に参加していない方の声も集めたい。

・2012年度の全県到達目標は2500名ですが、自主目標では2260名となっています。平均すると期首会員数の25%になりますが、それを基準にしてもう一度地区、支部で検討して次回理事会に持ち寄ってください。

※福岡・南・ひびき・筑豊・有明の各支部から増強に対する考え方を発表いただきました。

#### ②全県会員増強決起集会について

・6月4日(月) 18:30～21:00 福岡県中小企業振興センター 401会議室

・理事を始め、全支部からの支部役員、増強推進担当委員の出席要請がありました。

### 4.2012年度運動方針の具体化(事務局長)

・総会で決定された方針に具体化をそれぞれの推進組織で行い、6月末までに提出ください。7月の理事会で共有化したいと考えています。

・委員会活動紹介のパンフレットの改定を行います。5月末までに原稿提出をお願いします。6月発行します。

### 5.中同協・九州沖縄ブロックの活動

①第6回九州沖縄ブロック「支部長・支部活動研修交流会」(5月24日～25日/大分・別府)

・各支部より最低1名の出席をお願いしたい。

②第15回女性経営者全国交流会(6月21日～22日/沖縄)

第6分科会「社員ひとりひとりが生き生きと働くために保育の現場から考えるワークライフバランス」報告者：榎藤 光枝氏(座長：村山由香里氏)

・女性会員に限らず、男性会員も参加を。

③第18回中同協役員研修会(5月30日～31日/宮城)

・年2回東と西で交互に開催されています。希望の方は積極的に参加を。

④中同協・中小企業憲章推進月間キックオフ集会

・6月4日開催(詳細は資料参照)

・中村・中山代表理事と事務局長と伊藤裕一理事が参加予定。

⑤第44回中同協定時総会(7月12日～13日/岐阜)

・福岡同友会は40名の参加目標

・早目の分科会登録をお願いしたい。

⑥愛知同友会創立50周年記念式典(7月9日/名古屋)

・中村・中山代表理事と事務局長が参加予定。

6.第50回定期総会のまとめ(中山代表理事)

・正副代表理事会で集約した意見を報告。その上で、意見を集約しました。

・理事定数の決定と理事承認のプロセスの確認

・役員選考規定等の規定を議案書に入れておいてほしい

・3時間の審議時間はよかつたのではないかと。今後とも続けてほしい。

・懇親会での乾杯までの時間のながさが今後の課題。

・古屋理事から文書でだされた意見は、正副で受け止め今後協議をしていく。

・規定の見直しを進めているが、冊子にして会員が共有できるようにしたい。

・理事会への意見集約について、今年度正副を第4週にして地区幹事会での意見を集約できるようにした。理事会の議題設定を行った後、早めに資料をアップし、事前質問や意見が集約できるようにしたい。

6.第50回定期総会のまとめ(中山代表理事)

・正副代表理事会で集約した意見を報告。その上で、意見を集約しました。

・理事定数の決定と理事承認のプロセスの確認

・役員選考規定等の規定を議案書に入れておいてほしい

・3時間の審議時間はよかつたのではないかと。今後とも続けてほしい。

・懇親会での乾杯までの時間のながさが今後の課題。

・古屋理事から文書でだされた意見は、正副で受け止め今後協議をしていく。

・規定の見直しを進めているが、冊子にして会員が共有できるようにしたい。

・理事会への意見集約について、今年度正副を第4週にして地区幹事会での意見を集約できるようにした。理事会の議題設定を行った後、早めに資料をアップし、事前質問や意見が集約できるようにしたい。

## ■報告事項

### 1.前回理事会以降の活動

①福岡同友会の活動(事務局長)

資料に基づき、前回理事会以降の活動を報告。会員の参加数延べ538名、ゲスト54名を報告。

### 2.対外的対応(事務局長)

以下の点について報告。

①連合福岡より出席要請

②後援依頼：経済産業省「福岡女性活躍フォーラム」承認。

③日本の未来応援会議～ちいさな企業が日本を変える～地方会議への参加

④福岡県弁護士会役員就任披露宴への出席要請、今回は欠席。

## 3.地区関係

①筑豊地区「中小企業憲章シンポジウム共催企画案」(鶴田筑豊地区会長)

・7月25日、飯塚コスモス中ホールにて開催

・第一部：中小企業庁 事業環境部 間宮 淑夫氏の基調講演、第二部：パネルディスカッション

・同友会筑豊地区会の主催に加えて、飯塚・嘉麻・桂川の商工会議所、商工会にも主催に加わってもらうよう呼びかける。また飯塚・嘉麻・桂川の自治体は共催、九州経済産業局、福岡県は後援を依頼する。また、金融機関や他団体などひろく呼びかけ参画していただくようにする。

・福岡同友会の他地区からも多くの参加をお願いしたい。

②地区活動予備費の取り崩しについて(中山代表理事)

・2012年度予算の地区活動費のうち、福岡地区540,549円、筑豊地区297,548円を取り崩す事を、4地区会長と正副代表理事会で確認しました。

・今後、北九州地区、県南地区でも申請が上がる予定になっており、金額の確認がされた後報告します。

#### ③支部活動案内

・福友支部6月例会、玄海支部7月への参加の呼びかけがありました。

### 4.事務局関係報告(事務局長)

井上拓郎事務局員が病気療養のため休んでいることを報告。宮崎へ異動の予定だったので、新たな体制で活動に支障がないようにしていきたい。

### 5.会員企業のうごき他(事務局長)

①経営革新計画承認企業・表彰等

4月の全県は26社だったが、同友会会員企業は今回はなかったと報告。

②新聞・テレビ等報道等(見る資料参照)

### 6.その他(事務局長)

①4月～5月 新聞各社報道記事(見る資料参照)

②福岡県内市区町村別企業組織率(見る資料参照)

今後、会員増強や地域政策などの活動に活用してほしいと提起。

## 7.委員会活動報告

①国際交流委員会「韓国永進専門大学ミッション団」の報告(次回報告)

②地球環境問題委員会(末竹委員長)

・「エコテック2012展示会」出展募集

・地球環境問題委員会6月勉強会に経済産業局の松崎氏要請の確認。

③同友すばる特別委員会「事業継承塾」第1回案内(中村代表理事)

## ■審議事項

### 1.一般社団法人の入会資格について(事務局長)

継続審議とし、総務財政室で検討の上、提起していくこととしました。

### 2.除籍・退籍審議(長井総務財政室長)

1名の除籍承認。

(その他)(中村代表理事)

2012年5月9日の、2012年度第1回理事会にて、代表理事より訂正の発言があり、確認されました。

## □議長のまとめ(樋口議長)

審議事項の確認。

## □閉会あいさつ(中村代表理事)

本年度のスローガンは「全社一丸」の強じんな企業づくり～黒字経営をめざし、組織経営に挑戦しよう!!」です。同友会運動は一言でいえば、経営者を変える運動です。経営者が変われば企業が変わり、社員が変わり、企業がかわればお客様が変わります。会員企業の存続と発展が地域を変えます。我々中小企業は、簡単には海外に出て行けません。同友会運動と企業経営を不離一体のものとして実践し、地域を元気にするための拡大をすすめましょう。



### 就業規則作成セミナー8月9日の講師です

就業規則はお任せください

#### 鶴留社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士 鶴留 舞

飯塚市相田 191-8  
TEL 0948-28-2444

mail: tsurudome@mms.bbiiq.jp



安全な車社会の実現に貢献する



#### 有限会社 カーリスター

代表取締役 松村 茂和  
後継者 松村 泰宏

〒823-0001 福岡県宮若市龍徳 620-3  
Tel. 0949-24-7181(代) Fax. 0949-28-0913  
http://car-restore.com  
matsumura@car-restore.com



#### 株式会社 カシマ製作所 KASHIMA-SEISAKUSHO

私たちは未来の子供たちに託せる  
社会を創造します

プレキャストコンクリート製品用鋼製型枠設計・製作  
建築金物製作・各種金属加工

代表取締役 鹿島 克介  
Kashima Katsusuke

【本社・工場】 〒820-0705  
福岡県飯塚市筑穂元吉937-6  
0948-72-0798  
http://www.kashima-ss.com  
↑ホームページは「カシマ製作所」で検索!

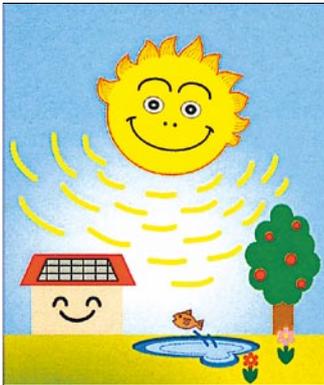


代表取締役 中川 甚広  
やすひろ

ファイナンシャルプランナー (日本FP協会認定)

#### 株式会社 ベストプラン

〒822-0003 直方市大字上頓野 2441 番地 1 の 1  
Tel. 0949-26-3320 Fax. 0949-26-3320  
Mobile. 090-8226-9588  
i phone 080-3504-1374  
E-mail YASUHIRO\_NAKAGAWA@global-ideal.jp



#### ソーラーエコー

代表取締役社長

重信 好文

YOSHIFUMI SHIGENOBU

〒822-0003 福岡県直方市下新入 438-15  
Tel. 0949-24-2314  
Fax. 0949-24-2344  
携 帯 090-5930-3574  
http://www.solarecho.jp  
http://blog.solarecho.jp  
E-mail: info@solarecho.jp  
ご連絡、心よりお待ちしております

#### 有限会社 渡辺鉄工

SS・SUS加工 モーター・ロボット部品製作

代表取締役 阿比留 恭之

〒809-0003 中間市上底井野 422-1  
TEL 093-246-2220 FAX 093-246-2219  
E-mail abiru@watanabetekko.com  
URL http://www.watanabetekko.com

#### 株式会社 上本アルミ建材

福岡県知事許可(般-17)第79212号

代表取締役 あきなみ  
上本 昭南

■本社 〒822-0002 直方市大字頓野  
TEL(0949)26-0545  
FAX(0949)26-8050  
■営業所 小倉 携 帯 090-3663-2361

#### 株式会社 旅ランド

福岡県知事登録第2-528号  
全国旅行業協会正会員

代表取締役 石田 和弘

〒822-0027 福岡県直方市古町4番9号  
☎ 0949-29-7777  
☎ 0949-29-7778

いい旅いっぱい 検索 Click!  
メール nogata@tabiland.jp



#### auショップ

auショップ 行 橋 〒824-0031 行橋市西宮市1丁目9-12 TEL:0930-25-4215  
auショップ 直方 新入 〒822-0032 直方市下新入548-6 TEL:0949-23-3621  
auショップ くりえいと宗像 〒811-4184 宗像市くりえいと1丁目4-2 TEL:0940-38-0410  
法 人 課 〒822-0002 直方市大字頓野字三本松970 TEL:0949-26-8483



ISO 14001 認証会社・県子育て応援宣言会社・福岡県男女共同参画企業賞受賞会社  
技術と情報のネットワークで未来を創造する提案企業



#### 株式会社 紀之国屋 情報通信オフィス事業部

〒822-0002 直方市大字頓野字三本松970  
代表 ☎ 0949(26)1313 FAX 0949(26)0770  
http://www.kinokuni-ya.ne.jp

福岡県中小企業家同友会 広報情報室 「月刊 同友」編集部  
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号  
福岡県中小企業振興センタービル11F TEL 092-686-1234 FAX 092-686-1230

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索